



Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

IMP D支部

Heart Net

労使協議報告会広報

三越伊勢丹グループ労働組合 三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 内線 801-23-911 外線 03-5273-5165

IMP D支部の皆さん、2023年12月賞与要求（案）について、限定メンバーズVOICEの参加、または動画の閲覧ありがとうございました。

11月14日（火）に労使協議会を開催し、組合の要求に対し、会社より満額回答をいただきました。

- 開催日時：11月14日 15:30～
- 開催場所：MI 西新宿ビル 8階会議室
- 参加者：（会社）手塚・長島・後藤・中務（敬称略）（組合）田中・鶴見

2023年12月賞与 交渉終結！

手塚社長



田中執行委員長



会社より満額回答

<田中支部執行委員長よりコメント>

労使協議会終了に当たり一言申し上げます。

2023年12月賞与は、IMP D業績推移や今後の見込み、年度計画の進捗状況などを踏まえ、支給表通りの要求となりました。

今期は、建装業界として需要回復がより進み、その中で、大型プロジェクトの推進、グループ内では、連邦戦略やまち化の推進など、IMPD を取り巻く環境は大きく変わりつつあり、IMPD で働くメンバーの皆さんの取組が、より重要になると認識しています。

そういった状況の中で、今回の賞与要求内容がメンバーの皆さんへの更なる活力となり、日々のやりがいにも繋がっていく事を組合としても願っています。

一方で、受注案件の拡大、事業の拡大に伴い、働く環境の変化への対応についても、力を入れて取り組んでいく事が重要だと捉えています。

現在、業務フロー改革を軸にした働き方改革にも着手していることも確認しており、その進捗状況については、労使間でも密に連携させていただきたいと考えています。

今後の会社の発展に向け、組合としても活動していきまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

本日はありがとうございました。

<手塚社長よりコメント>

会社側の賞与回答としてすべて要求通りに同意させていただきました。コロナ禍が終わり、仕事が世の中にあふれて、それぞれみなさんが忙しく仕事を抱えていることは承知しております。

今年の場合ではコロナの終息後、原価高や円安の影響など、予定の利益額の達成に向けてはまだまだ厳しい状況にあります。

下期が10月から始まり、「IMPDの科学」として、従業員のみなさまの理解を深めながら事業フローの改善が進んでいます。「IMPDの科学」は来年度、再来年度の中期経営計画に沿ってステップ感をもって取り組んでいきます。企業成長を目指す中で特に、賞与の報酬についても、やる以上は業界のナンバー1水準を目指していきたいと思っておりますので、効率を上げ、利益を出すことで、更に賞与へ還元できるようにしていきたいと会社は考えています。

高い目標に向かって進んでいく事が、競争力をつけることと考えています。

これまでの業務の仕方を継続させるということではなく、チャレンジ精神を持ち、コミュニケーションを深めながら、新しい仕組みを作り上げて、利益の向上につなげる、そのことが従業員のみなさんの賞与報酬にも繋がることだと理解しております。

会社として、様々な取組の内容を理解いただけるように取り組んでいきますので、引き続きよろしく願いします。

ご不明点・お問い合わせなどありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 田中・池田・鶴見

内線：801-23-911 外線：03-5273-5165